

ワンパンチ式 オールステンレス ドカイチ缶切機 No.0109

ドカイチ缶切機 No.0106



[オールステンレス ドカイチ缶切機]

製品 No.0109
製品サイズ：幅280×奥行350×高さ950mm
重量：27kg

主要部品の材質

- 胴体・支柱 : 18-8ステンレス
- ハンドル・シャフト : 18-8ステンレス
- ハンドル軸 : 13Crハイカーボンステンレス
- 刃 : 13Crハイカーボンステンレス
- 刃台座・安全カバー : 18-8ステンレス
- 下台・缶ホルダー : 18-8ステンレス

[ドカイチ缶切機]

製品 No.0106
製品サイズ：幅280×奥行350×高さ950mm
重量：27kg

主要部品の材質

- 胴体・支柱 : 鉄（焼付け塗装仕上げ）
- ハンドル・シャフト : 鉄（クロームメッキ仕上げ）
- ハンドル軸 : 鉄（クロームメッキ仕上げ）
- 刃 : 13Crハイカーボンステンレス
- 刃台座・安全カバー : 18-8ステンレス
- 下台・缶ホルダー : 18-8ステンレス

ワンパンチ式 オールステンレス ドカイチ缶切機 No.0109

ドカイチ缶切機 No.0106

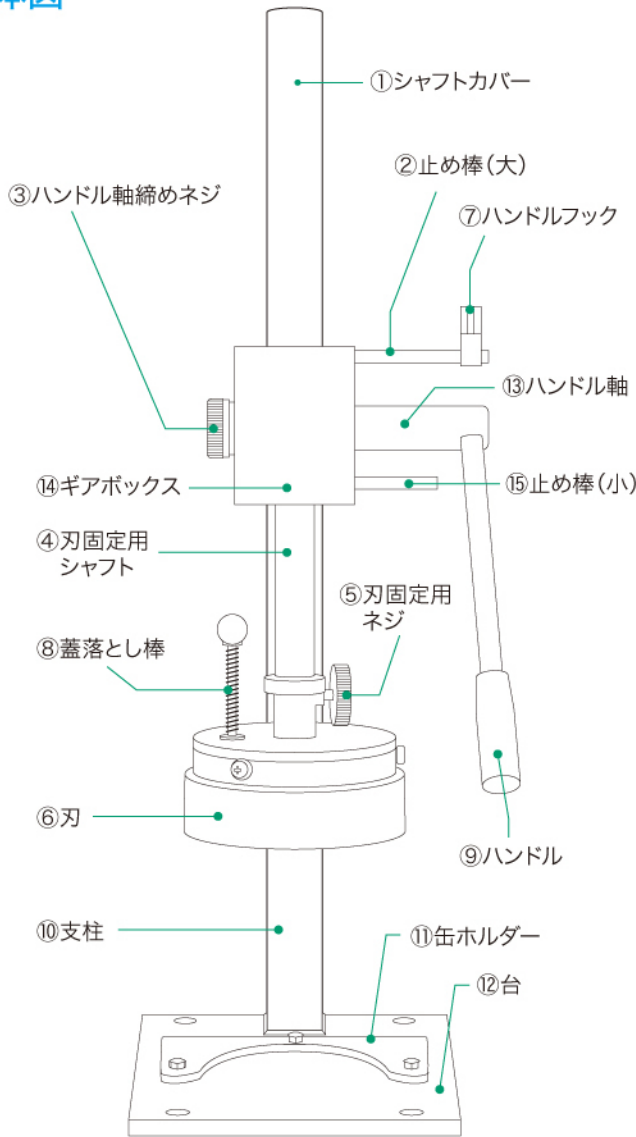
～この取扱い説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、大切に保管してください～

このたびはドカイチ缶切機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

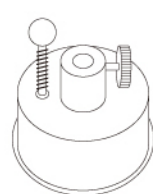
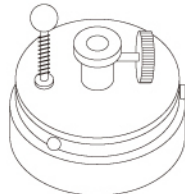
- 専用替刃を使うことによりロング1号缶から6号缶までを幅広くラクラク開缶。
- 缶ホルダーに缶をセットしレバー操作だけでラクラク開缶。
- 特殊な刃付け、焼入れ処理を施した王冠刃なので耐久性に優れ、切れ味抜群。

アフターサービス、修理並びに交換部品等につきましては販売店へご相談ください。

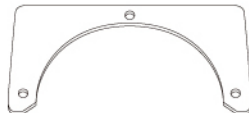
全体図



替刃



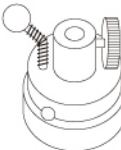
缶ホルダー



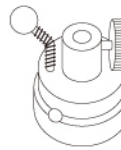
ロング1号缶・1号缶用
(缶内径φ153.4mm)



2号缶用
(缶内径φ98.9mm)



3号缶用
(缶内径φ83.3mm)



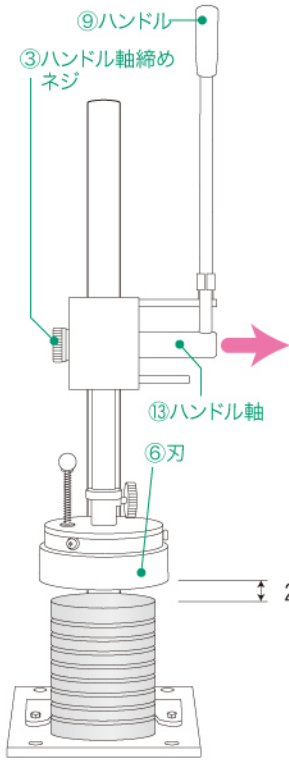
4,5,6号缶用
(缶内径φ74.0mm)

- 標準仕様は1号缶用です。
- ロング1号缶(高さ266mm、缶内径φ153.4mm)も標準仕様で開缶できます。

お手入れ方法

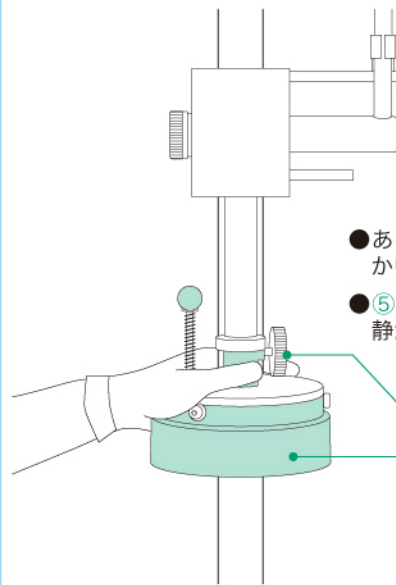
- 使用後は刃を取り外し、洗浄してください。
- 本体上部は水洗いしないでください。
- ギアボックス内には、ギアとギア軸が組み込まれています。サビ・腐食がないか、定期的にご確認ください。

刃の高さを調節する時



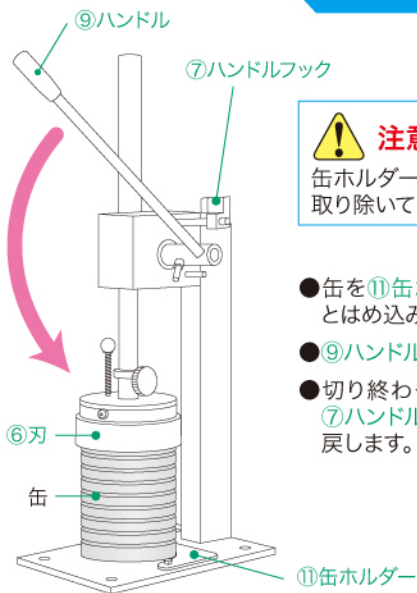
- ③ハンドル軸締めネジをゆるめて、⑨ハンドルを垂直に立てます。
- ⑥刃を持ち上げるようにしっかりと保持します。
- ⑬ハンドル軸を矢印方向に引きますと、⑥刃が上下に自由に動きます。
- 缶の高さより2～3cm位の間隔があく程度の位置で⑬ハンドル軸を元の方(左手方向)に戻します。
- ③ハンドル軸締めネジを適度に締め直します。締めすぎると缶を切る時に重くなります。

刃をはずす時



- あらかじめ片手で⑥刃をしっかり図の様に保持します。
- ⑤刃固定用ネジをゆるめて、静かに⑥刃をさげます。

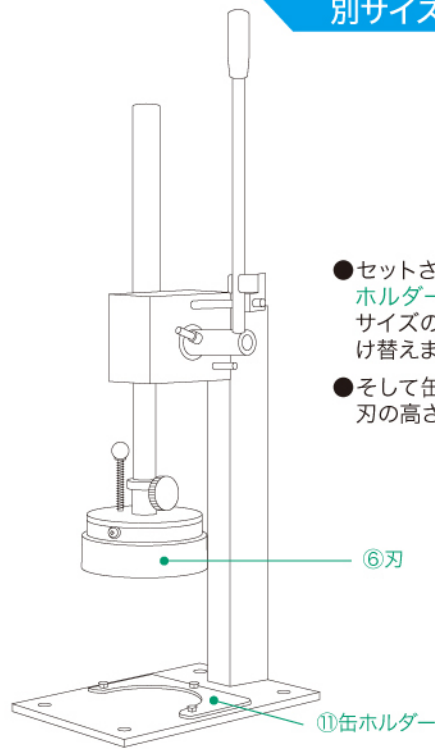
缶を切る時



注意
缶ホルダーの間の異物は必ず取り除いてください。

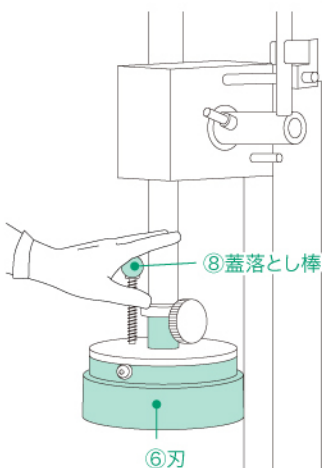
- 缶を⑪缶ホルダーにしっかりとめ込みます。
- ⑨ハンドルをさげます
- 切り終わったら⑨ハンドルを⑦ハンドルフックに掛かるまで戻します。

別サイズの刃に替える時



- セットされていた⑥刃と⑪缶ホルダーを取り外し、希望のサイズの刃と缶ホルダーに付け替えます。
- そして缶の高さに合うように刃の高さを調節します。

切った蓋をはずす時

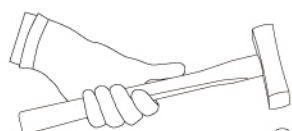


注意
開缶ごとに蓋を取り除いてください。

- 右手でハンドルを押さえ
- 左手で⑧蓋落とし棒を軽く叩いてください。

注意
必ず右手でハンドルを押さえながらおこなってください

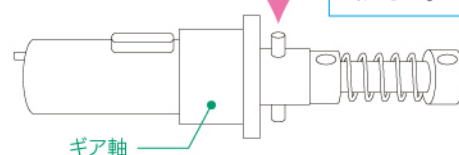
6mmピンが折れた時



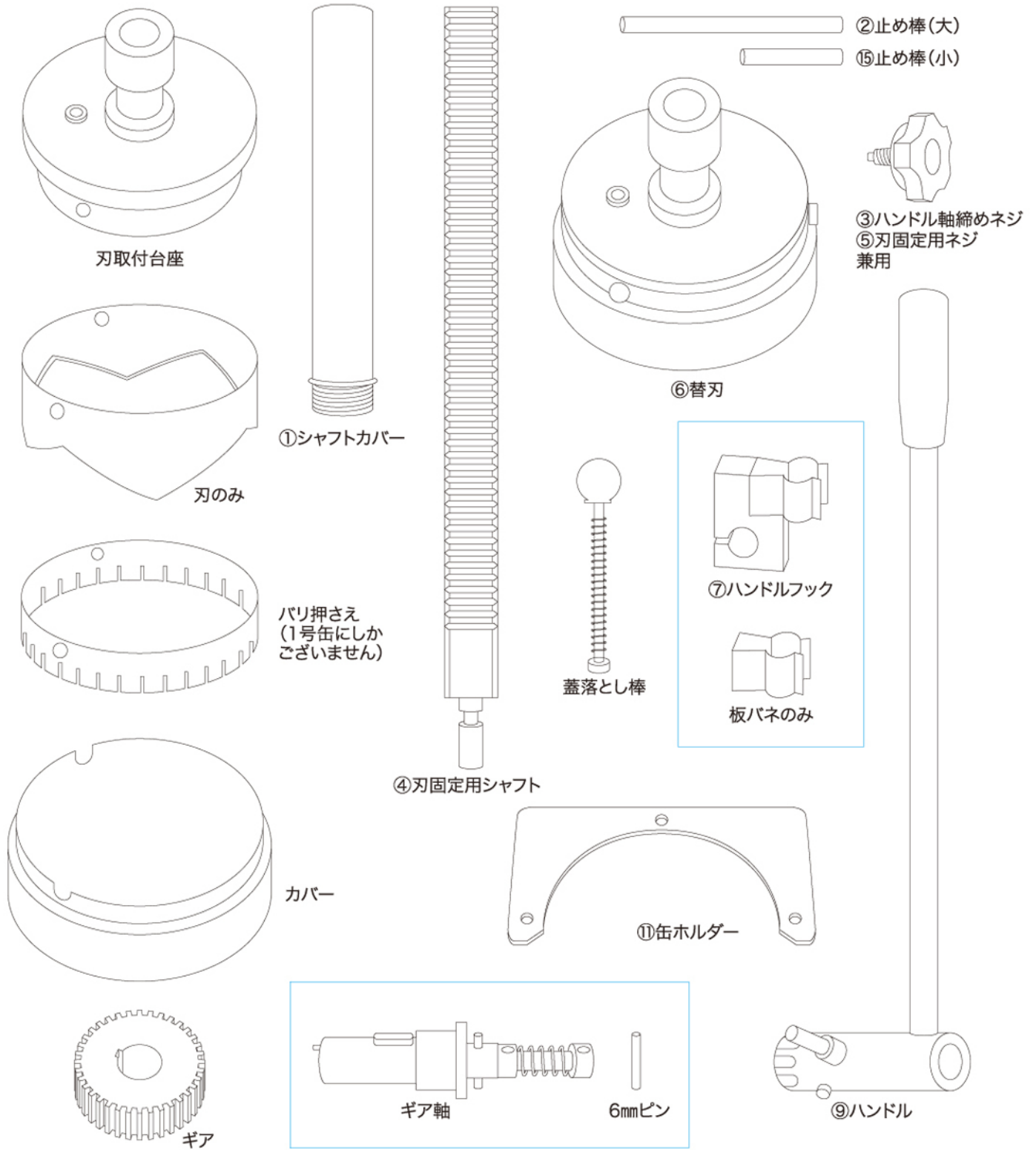
- 新しい6mmピンを折れた部分に垂直に打ち込むと、折れた6mmピンが押し出され、新しい6mmピンと交換できます。

注意

6mmピンは消耗品です。ギア軸と固着しないように交換しやすい状態を保ってください。



オールステンレス ドカイチ缶切機・ドカイチ缶切機 交換部品表



⚠ 使用上のご注意

- 1) 食用缶の開缶以外には使用しないでください。
- 2) へこみ、歪みのある缶の開缶には使用しないでください。
- 3) 使用後は、部品の汚れをきれいに洗い落してください。清掃後は、十分に水分を拭き取り、乾かして保管してください。
- 4) 分解や改造は絶対に行わないでください。故障の原因や修理ができなくなる場合があります。

※製品改良の為、予告なく仕様および外観を変更することがありますので、予めご了承ください。